



## 大島会長が健康づくり財団表彰を受賞しました

去る平成27年11月20日（金）午後2時から、群馬県庁・正庁の間において平成27年度健康事業功労者知事表彰と公益財団法人群馬県健康づくり財団表彰が行われ、当協議会、大島圭好会長が、健康づくり功労者表彰を受賞しました。

この賞は、結核予防、公衆保健、がん対策事業に多大な貢献をした方々を表彰するものであり、患者会活動に長年尽力され、当協議会の会長としての様々な活動に対し、月岡理事長から表彰状を授与されました。



主催者、受賞者が一堂に会して記念写真を撮影しました。  
(後列右側が大島会長)



大島会長 おめでとうございます。



## がんと向き合う作品展を開催しました

平成28年2月3日（水）、4日（木）前橋市民文化会館小展示ホールにおいて、当協議会主催の「がんと向き合う作品展」を開催しました。世界対がんデーである2月4日には、群馬県主催「がん対策推進ぐんま県民大会」が、同会館小ホールで開催され、作品展はがん患者の活動として紹介され、会場は大いににぎわいました。

当日は、ひまわりの会、あけぼの群馬、1. 2の3で温泉に入る会ぐんま、群馬あかぎ互療会の会員の皆さんの作品約105点が展示され、書道、絵画、写真、工芸、手芸など多岐にわたり、訪れた人たちの目を楽しませてくださいました。

2月3日、準備を進め、午後1時、大島会長の開会あいさつで作品展が開催されました。午後には、大島会長が会場でカライドサイクルとメビウスの輪をたくさん作り上げ、準備万端整いました。サロンコーナーは各会の会員が集まっておしゃべりし、楽しそうでした。中には、散歩中に偶然作品展のことを知り、立ち寄って作品を見た後にサロンコーナーでゆっくりおしゃべりしていく方もいました。

明日（2月4日）はたくさんの方が来てくれるといいな、と願いつつ、初日は終了しました。



大島会長のあいさつで開会しました。

# がんと向き合う作品展 ②



ぐんまちゃんがご案内します



見事な書です。左は甲骨文による「人」という字だそうです。



優しい表情の木目込み人形



左は、はがき絵・右は、押し花です。皆さん立ち止まり、見入っていました。



エコラフトバッグ 様々な編み方がありました。



みんなのアイドル。ネコのみみ子ちゃん



時に力強く、時には穏やかな時間を写真から感じます。



がん連協のマスコット「セーター人形姉妹」素敵なパッチワークの小物もたくさんです。

2日目の作品展は、がん対策推進ぐんま県民大会と同時開催になりました。

午前中には前橋市長も立ち寄り、気さくに会員とそれぞれの作品について話されました。

作品づくりに打ち込んで生きがいを発見した人、ずっと取り組める楽しみを見つけた人、仲間を見つけた人・・・作品には会員の皆さんのいろいろな思いが込められています。

おもちゃコーナーでは車を走らせ、お土産を持ち帰る来場者の皆さんの笑顔が印象的でした。

サロンコーナーも折り紙作成でにぎやかでした。

2日間の来場者は208名でした。

作品展示、サロンコーナーにご協力いただき、ありがとうございました。



公務で文化会館にいらした山本・前橋市長に声をかけたところ、じっくり時間をかけて、質問しながら作品をご覧になり、感想を話してくださいました。

# がんと向き合う作品展

3



引き込まれるような雰囲気でした。



凝った模様の編み物がとてもきれいでした。



会員のお母様が作ってくれた便利なポーチ。雑貨屋さんで売っているもののよう。



書と短歌です。どちらもじっくり鑑賞します。



ここに来ると、大人でも遊んでみたい・・・車を滑り台から転がし、帰りには、カライドサイクルとメビウスの輪をお土産に。



パソコン画。色も鮮やかで、様々な題材が描かれます。どうやったら描けるのでしょうか。



パッチワーク作品です。展示パネルいっぱい飾らせていただきました。



県民大会終了後、たくさんの来場者が訪れ、にぎやかになりました。



サロンコーナーでは、「希望の鶴」の折り方を教えてくれた方がいて、みんなでたくさんの鶴を折りました。



# お知らせ

## ☆群馬県がん患者ミーティング2016を開催します☆



当協議会主催の「群馬県がん患者ミーティング2016」を3月に開催します。

今回は、下記のとおり狩野先生の講演と交流茶話会を行います。

記

日時：平成28年3月26日（土） 午前10:00～12:00  
場所：（公財）群馬県健康づくり財団 6階大会議室  
前橋市堀之下町16-1 （電話027-269-7811）

※参加費は無料です。どなたでも事前予約なしで参加できます。

ープログラムー

第一部 講演 （午前10:05～10:50）

化学療法を受けるがん患者さんの味覚変化 ～治療中でもおいしく食べる工夫～

講師 群馬県立県民健康科学大学 看護学部看護学科 教授 狩野太郎先生  
（群馬県がん患者団体連絡協議会運営委員）

内容：

- ・味覚変化の出現状況と生活への影響
- ・味覚変化症状の特徴と症状のメカニズム
- ・味覚変化症状評価スケールの紹介
- ・味覚変化出現時の対処法と食事の工夫
- ・治療に合わせた生活スケジュールの工夫
- ・味覚変化を抱える家族への支援

狩野先生からのメッセージ：

・化学療法を受けるがん患者さんの3-7割に見られる味覚変化症状について、おもな症状と対処の工夫についてお話しします。おいしく食べられないことによる患者さんの苦痛や悲しみについて皆さんと一緒に考え、少しでもおいしく食べるための工夫について、先輩患者さん達の工夫をご紹介します。

第二部 交流茶話会 （午前11:00～11:50）  
みんなで楽しくおしゃべりしましょう！！

主催：群馬県がん患者団体連絡協議会（14団体）  
共催：公益財団法人群馬県健康づくり財団

【問合せ先】群馬県健康づくり財団 企画広報課 荒木（電話027-269-7403）

とても興味深い内容の講演です。

ぜひ、ご家族やお友達と誘い合わせてご参加ください。

恒例の交流茶話会もあります。  
一緒に楽しく過ごしましょう。



・・・編集後記・・・

1月、久しぶりに前橋に雪が降りました。慣れていないので、通勤や雪かきに苦労しました。それ以来、しばらくの間は心配で、今まででは考えられないほど早起きになってしまいました。ニュースで河津桜や、菜の花の映像を見るとホッとします。来月はがん患者ミーティングです。ぜひご参加ください。

（担当：荒木 美保）

【事務局】〒371-0005 群馬県前橋市堀之下町16-1

群馬県健康づくり財団 企画広報課内 ☎027-269-7403